

第6回(2024年度)ハンガリー病理解剖トレーニングコース

参加者募集

2024年3月4日

日本病理学会海外研修委員会 委員長

黒瀬 顕

近年、日本を含む世界各国で病理解剖数が減少傾向にあり、特に若手病理医が国内で十分な解剖経験を積むことが困難な状況にあります。一方、ハンガリーでは現在も多数の病理解剖が行われています。そこで日本病理学会では、ハンガリー最大の医科大学である Semmelweis 大学と提携し、日本の病理医がハンガリーで短期集中的に病理解剖の経験を積むことができるトレーニングコースを創設しました。

このコースでは、指導教官の下、参加者自らが病理解剖を行い、臓器観察後臨床病理関連をつけ、報告書にまとめるまでの作業を行います。短期間にこれら業務を繰り返すことによって、所見の取り方、病態の理解、報告書作成能力の修得、向上が期待されます。また国際交流としても貴重な経験を得ることができます。

本コースは2014年に試行されたのち、2015年から2019年まで毎年夏に1回、計5回実施され、のべ22名が参加し充実した成果をあげることができました。2020年以降はコロナ禍のため中止しておりましたが、このたび再開する運びとなりました。第6回となる2024年度は以下の要領でコース参加者を募集します。奮ってご応募ください。

募集要項

1) 実施期間

- ① 事前自習コース： ～2024年6月28日(金)
- ② 実地実習コース： 2024年8月11日(日)午後6時～8月17日(土)正午
(①と②の両方を受講いただきます)

2) 場所

Semmelweis 大学第二病理学教室(ハンガリー ブダペスト)

3) コース責任者

Kiss András (Semmelweis 大学第二病理学教室 教授)

4) コース内容

- ① 事前自習コース： 配布資料を熟読し、病理解剖に必要な英語用語、英文解剖報告書作成要領を習得する。自験例1例を作成要領に沿って作成し、6月28日までに日本病理学会事務局へ提出する。

注) コース初日から病理解剖が行われるため英文での病理解剖レポート作成を事前学習しておく必要があります。配付資料(用語集、過去の校閲済み英文報告書例が含まれます)を参考に各自が過去に執刀した任意の病理解剖一症例につき、作成要領に沿って英文での病理解剖レポートを作成し提出して下さい。レポート提出以外の事前学習は各自に委ねます。

- ② 実地実習コース: Semmelweis 大学第二病理学教室のスタッフの指導の下で実際に病理解剖を行い、解剖報告書(英語)を作成する。月曜午前のオリエンテーション、病理解剖講義と説明(剖検手順、観察、レポート作成要領等)に引き続き、月曜午後から金曜午後までに合計 10 体の病理解剖を参加者自ら実施する。土曜日に修了証書が授与される。

5) 応募資格

日本病理学会会員で、病理解剖を集中して学びたい医師及び歯科医師。
病理専門医あるいは死体解剖資格の有無は問わないが、日本での病理解剖の経験が 10-15 体程度あることが望ましい。

6) 費用

選考の結果参加が確定した者は、コース受講費用として一人 50 万円を 5 月 20 日までに日本病理学会へ支払うこと。

注 1) なおこの金額には、現地への渡航費及び滞在費(30 万円程度の見込み)は含まれていないことにご注意ください。コース受講費用、渡航費、滞在費は自己負担(可能であれば所属機関の負担)となります。

注 2) キャンセルする場合はコース開始日から起算し 10 週間前(2024 年 6 月 2 日)までに病理学会事務局へ連絡すること。

注 3) 2024 年 7 月 30 日を過ぎてコースへの参加をキャンセルする場合は、理由の如何によらず、コース受講費用の全額を払う必要がある。

7) 募集人数

4 名

8) 応募期限

2024 年 3 月 15 日(金) 必着 (4 人に満たない場合は延長します)

9) 応募方法

申込用紙(別紙 <https://www.pathology.or.jp/2024.docx>)を病理学会ホームページよりダウンロードし、必要事項を記入の上、日本病理学会事務局(jsp-admin@umin.ac.jp)までメールすること。

10) 選考

日本病理学会海外研修委員会で選考する。なお、応募者多数の場合は、病理専門医試験受験前の方を優先することがある。

選考結果は 2024 年 3 月 25 日(月)までに申込者本人へ通知する。

11) 参加者の提出書類

選考の結果、コースに参加することが確定した者は、別途連絡する期日までに下記書類を Semmelweis 大学第二病理学教室へ提出すること。

- (a) パスポート(顔写真のあるページ)の写し
- (b) 大学及び大学院(博士号を取得している場合)の卒業証明書(英文)
- (c) 医師(歯科医師)免許証(和文)の写し
- (d) 参加者が医師免許を有することを証明する文書(英文)(書式自由)
- (e) 参加者の予防接種歴の有無と抗体価の証明書(英文)(書式自由)

(d)及び(e)には所属する部署の責任者(教授や部長等)のサインが必要である。なお、(c)の代わりに厚生労働省の発行する英文の医師または歯科医師の免許証を提出する場合は、(d)は不要である。(e)については参加者の所属する医療機関で診療にあたり必要とされている予防接種の項目(麻疹や HBV 等)について記載すること。

12) 申込後のキャンセルについて

申込後、コースへの参加が困難になった場合は日本病理学会事務局へ速やかに連絡すること。但し選考を経て受講が正式に決定した後に参加を辞退する場合、他の参加予定者にも影響が出る場合があるので、選考終了後の参加辞退はできる限り避けること。2024年7月30日を過ぎてコースへの参加をキャンセルする場合は、理由の如何によらず、コース受講費用の全額を払う必要がある。

13) その他

コース修了者には Semmelweis 大学より受講証が交付される。受講証の写しを病理専門医試験受験申請時に提出することで、病理専門医試験受験に必要な病理解剖経験数のうち4体に充てることができる。

なお過去のハンガリー病理解剖トレーニングコース体験記は、病理学会ホームページの「会員専用情報」に掲載されている。

問い合わせ先

日本病理学会事務局

〒101-0041

東京都千代田区神田須田町 2-17 神田 IN ビル 6 階

TEL 03-6206-9070

FAX 03-6206-9077

E-mail: jsp-admin@umin.ac.jp

日本病理学会

ハンガリー病理解剖トレーニングコース

参加申込書

2024年度ハンガリー病理解剖トレーニングコースへの参加を申し込みます。

1. 氏名：
2. 病理学会会員番号：
3. 年齢・性別：
4. 所属機関(大学・病院等)：
5. 医師(歯科医師)免許取得年： 年
6. 病理診断経験年数： 年
7. 病理解剖経験数
(自ら執刀し報告書を作成した件数)： 件
8. 専門医資格の有無： 有・無
9. 専門医試験受験予定年度(専門医資格の無い方のみ記入)： 年度
10. 連絡先住所： (自宅・勤務(通学)先・携帯)

11. 連絡先電話番号： (自宅・勤務(通学)先・携帯)
12. 連絡先メールアドレス：

申込先：日本病理学会事務局 jsp-admin@umin.ac.jp

申込締切：2024年3月15日(金)